

2009(H21).05.06

関東大会県予選の準々決勝は茗溪学園に7-125で敗れる

5/6(水)午前11時40分から、卜伝の郷運動公園で関東大会県予選の準々決勝 vs茗溪学園が行われ、日立一高は前半0-52、後半7-73、計7-125で敗れました。

前半の前半は、ここ1週間の練習の成果を発揮し、組織的なディフェンスが機能して茗溪学園のインナーの攻撃を止めることができましたが、途中からキックを多用され、また外に振られた際の個人のタックルスキルの甘さを突かれ、失点を重ねました。



後半は、茗溪学園のワイドな展開にディフェンスの焦点が絞れず、防戦一方となりましたが、FWが奮起し、敵陣ラインアウトから積極的にラックサイドを攻め、1トライを返すことができました。

スコア的には7-125と大きく開きました。しかし、組織的なディフェンスでアタックを止め続けた結果、茗溪がキックに逃れる局面も見られ、一定の手ごたえを感じた試合でもありました。





次の試合は、5月10(日)午前10時30分から勝田工業高校グラウンドで、5位決定戦 vs勝田工高です。